



# 裁判員制度10周年

## ～球場広報活動について～

令和元年5月21日、裁判員制度は10周年を迎えました。

広島地方裁判所では、積極的に裁判員制度についての広報活動を行っており、その一環としてプロ野球広島東洋カープ球団の協力を得て、球場での広報活動を実施いたしましたので、ご紹介いたします。

5月21日三次きんさいスタジアム、6月22日マツダスタジアムにおいて、試合前に先着順で来場者の皆さまに、特製クリアファイル4,000枚を配布しました。

事前に新聞報道等がされていたため、クリアファイルを目当てに並ばれた方もおられ、大変喜んでいただきました。



裁判官がクリアファイルを配布



特製クリアファイルは、裁判所と広島東洋カープがコラボレーションしたものであり、左から、中崎選手がパティシエ、會澤選手がビジネスマン、松山選手が介護福祉士、鈴木選手が大工、大瀬良選手が教師及び菊池涼介選手が漁師と、さまざまな職業に就いた選手のイラストをデザインしています。

これまでに多種多様な方に裁判員を務めていただき、裁判員制度が多くの方に支えられていることを表現しています。

このクリアファイルは、「裁判官による裁判員制度出前講座」に参加していただいた方にもお配りしていますが、数に限りがございますので、出前講座を希望される方は、お早目にお申し込みください。

(総務課広報係082-228-0430)

試合では、5回裏終了時に、裁判所、検察庁及び弁護士会（法曹三者）の有志関係者らでCCダンスを披露し、超満員のスタンドの観衆に向けて裁判員制度のPR活動を行いました。

また、マツダスタジアムでは、裁判員制度広報用のCMを、センターバックスクリーンの大型オーロラビジョンに2回放映させていただきました。



法曹三者でCCダンスを披露

三次きんさいスタジアム

マツダスタジアム



15秒CMも2回放映しました。

今回の球場広報活動は、広島東洋カープの地域貢献活動の一環としてご協力いただきました。

広島地方裁判所では、裁判員制度が、広島東洋カープと同じように社会に根付いた制度となるよう、これからも積極的な広報活動を行ってまいりたいと思います。



裁判員には、20歳以上の選挙権のある方なら、原則として誰でも選ばれる可能性があります。

裁判員経験者の9割以上の方が“よい経験”だったと感じています。

“一生に一度あるかないかの経験”是非参加してみてください。



裁判所ナビゲーターさいたん

※裁判員経験者の声など、詳しくはウェブサイトをご覧ください。

裁判員制度 🔍 で検索

お問合せ先：広島地方裁判所事務局総務課 広島市中区上八丁堀2-43 ☎082-228-0430